

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	長岡京病院 新病棟開発	階数	地上3F
建設地	京都府長岡京市天神一丁目207,20	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	343 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、病院	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2020年11月 予定	評価の実施日	2019年9月5日
敷地面積	3,916 m ²	作成者	小出 徳夫
建築面積	1,830 m ²	確認日	2019年9月5日
延床面積	4,515 m ²	確認者	小出 徳夫



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 97%

③上記+②以外の 97%

④上記+ 97%

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年+m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	遮音性能・昼光率・換気性能・天井高を確保し、ほぼ全てにF☆☆☆☆を使用することにより、居住者が快適に過ごすことができるよう配慮されている	特に無し
Q1 室内環境	十分な遮音性能を有し、昼光率及び自然換気性能も高く計画されている。	特に無し
Q2 サービス性能	階高・天井高を高く設計しており、基準階においては空間の形状・自由さにも配慮されている。	特に無し
LR1 エネルギー	BPI=0.74/BEI=0.96	特に無し
LR2 資源・マテリアル	節水コマなどに加えて、省水型機器を採用している。	特に無し
LR3 敷地外環境		特に無し

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される